

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月24日

計画の名称	奥出雲町における下水道事業の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成 3 1 年度 ～ 令和 0 5 年度 （5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	奥出雲町												
計画の目標	処理場及びマンホールポンプ場における老朽化対策を計画的に実施することにより、安心な生活環境の創出と、安定した水環境の保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	144	A	144	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C ／ （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31		R5
1	ストックマネジメント計画に基づく改築更新の実施率を0%（H31）から33%（R5）に増加			
	ストックマネジメント計画に基づく改築更新の実施率を0%（H31）から33%（R5）に増加	0%	%	33%
	改築更新の実施率＝（改築更新実施設備数）／（改築更新を実施すべき設備数）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	奥出雲町	直接	奥出雲町	終末処 理場	改築	施設改築事業	点検・調査、改築（汚泥処理 設備、電気計装設備他）	奥出雲町	■	■	■	■	■	144		策定済	
		ストックマネジメント																		
											小計						144			
											合計						144			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
奥出雲町において評価をおこない確定	令和6年9月
	公表の方法
	奥出雲町ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	処理場及びマンホールポンプ場の老朽化対策をストックマネジメント計画に基づき計画的に実施することにより、改築更新の実施率が0%から33%に増加し、安心な生活環境の創出と安定した水環境の保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	施設の不具合の発生件数が減少した。
○特記事項（今後の方針等）	
今後も処理場及びマンホールポンプ場の老朽化対策を計画的に継続し、安定した下水道利用環境の保全を図っていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	ストックマネジメント計画に基づく改築更新の実施率を0%（H31）から33%（R5）に増加		
	最 終 目標値	33%	
	最 終 実績値	33%	